

Our Value Creation Process

東京応化の長期持続的価値創造プロセス

2030年に向けて「豊かな未来、社会の期待に化学で応える“The e-Material Global Company”」を経営ビジョンに掲げる東京応化は、グローバルニッチトップ企業として、国内外で築いてきた強固な顧客基盤のもと、「社会に役立つ、他社が手掛けないような製品の開発」という切り口で、社会的課題の解決に貢献しています。技術転換スピードが極めて速い半導体関連事業やエレクトロニクス関連事業に

おける最先端の価値創造を支えるのは、超長期を見据えた財務基盤、世界最高水準の技術力、たゆまぬ研究開発や人的資本への投資と、マテリアリティへの取り組みです。今後もグローバルリスクの動向を注視しながら価値創造プロセスを柔軟に運用・進化させ、高度な社会的・科学的課題に貢献し続けることで、持続的な企業価値向上を目指します。

[TOK Vision 2030] ありたい姿 (定量側面)

売上高	EBITDA	ROE
2,000億円	450億円	10%以上

